



アクロス福岡と FACT(福岡県障がい者文化芸術活動支援センター)の共同企画として福岡県内の障がいのある人たちの作品を紹介する企画展!

展示会場の作品に、えーる油山から8名の仲間の絵が飾られますよ～!アクロス福岡のホームページにイベント情報が掲載されていますので要チェックです!

作品名-作家名

- ・雲一蘭山大輝さん
- ・ヘリコプター-しずくさん
- ・火の鳥-前田あいりさん
- ・風船-石橋弘崇さん
- ・空飛ぶおばちゃん-安部智さん
- ・とりとオウム-長谷川優子さん
- ・アポロ計画-野村悠さん
- ・宇宙(そら)飛ぶロケット-古屋慶次さん

ポチ袋も
あります



1,200円(税込)



僕が描きました!

中村熙生さん
HIROKI NAKAMURA
普段は絵を描かない彼が、初めて取り組んだ作品です。

僕が描きました!

佐野圭亮さん
KEISUKE SANO
動物が好きな彼が描く十二支は、愛らしいイラストになりました。

申込はこちら



カタログはこちら



1,400円(税込)

障がいがあっても地域のなかでふつうの生活を

かわらばん
瓦版

えーる油山商品の

出店情報

おもちゃ箱マルシェ

2023年6月14日(水)
10:30~14:00
福岡おもちゃ箱
(南区桜原 1丁目18-1)

販売箇所

ときめきショップ

営業: 10:30~19:00
定休日: 火・日・祝・
年末年始
住所: 西鉄薬院駅ビル

ご来場ありがとうございました!

新型コロナウイルスも5類となり、5月に2か所でバザーが開催されました!売上は仲間たちの工賃となります。ありがとうございます。

どんたくバザー ¥30,370
さつき祭り ¥30,000

ホームページはこちら



施設長
コラム



まず職員自身はどうか?生活の基盤づくりや「やりがい」がベースにあって、周りとの協調性とか社会とのつながりに広がっていく。では仲間自身はどうか?まず安心して通える場所・空間があって、その中で目的と見通しを持ちながら主体的に動いていく。周りからの評価を得ながら、工賃の獲得や満足感を得ていく。

えーる油山では仲間たちの「はたらく」は、仲間たちが「えーる」に行きたい理由「を」考え環境を設定し、支援していくことで付随してついでくるものと定義づけした。

施設長 佐々木篤

施設長コラム 番外編

事業所内研修 働くって何だろう

KJ法とは、カード状の紙(付箋)に1つ1つの情報を記し、そのカードを並べ変えたりグループ化したりすることで、情報を整理していくこと



昨年年度末で就労継続支援B型を終了し、今年度から生活介護単独での運営をスタートさせた。就労系サービスはやめても「はたらく生活介護を目指している」が職員のスローガンになっている。先日、「はたらく」=障害のある人の働く姿から(発行所:きょうさけん)抜粋した文章を読み合わせし、その後KJ法を使い、「働く」について職員で意見を出し合ってみた。

2023年6月1日発行

社会福祉法人葦の家福祉会

えーる油山

〒814-0155
福岡市城南区東油山1丁目6-39
TEL.092-834-8900
FAX.092-834-8910
e-ru@sage.ocn.ne.jp

発行責任者 佐々木 篤
発行担当者 山内恵美子
大淵 真緒

今月の題字/岸本朋子さん